

協定企業名	福島ミドリ安全株式会社
開催日時	平成25年9月21日(土)から平成24年9月22日(日)
開催場所	津野町長沢山町有林「龍馬の森 (RYOMA FOREST)」他
主な参加者・人数	福島ミドリ安全社長、社員(27名)、津野町(4名)、森林組合(2名)郷地区住民(10名)、高知県(2名) 総勢45名
概要	<p>【1日目】アンテナショップ満天の星(高知市内)訪問、観光(よさこい情報交流館、高知城、ひろめ市場、おもてなし課ロケセット、龍馬記念館、長宗我部元親像)、津野町観光(セラピーロード散策、四国カルスト見学)、天狗荘宿泊</p> <p>【2日目】梶原町観光(維新の門、太鼓橋)、ペレット工場及び町役場視察、第二期協定林(「龍馬の森 (RYOMA FOREST)」)での記念植樹及び間伐体験、葉山荘訪問</p>
当日の様子	<p>参加者の皆さんは20日に福島を出発し、羽田空港近くで宿泊。21日の朝、高知入りしました。高知市内観光の後、津野町入りをしました。津野町のアンテナショップ「満天の星」、「県庁おもてなし課ロケセット」は特に印象に残ったようです。</p> <p>間伐当日の22日の午前中は、福島ミドリ安全の意向で隣町の梶原町のペレット工場と木造の庁舎を視察しました。当日は町役場前の広場で「グルメフェスタ」が開催されていて、昼食はそこで済ませました。</p> <p>午後はいよいよ本番の記念植樹と間伐体験です。地元の郷地区の方々も馳せ参じてくれました。かなりのご年配の方が多かったですが皆さん元気に山に来てくださり、福島ミドリ安全の社員の皆様と交流の輪を広げていました。次回は食事付きでやりたいとのことでした。</p>

間伐はグループ毎に手分けして実施し、日ごろのチームワークの良さを発揮し次々手鋸で切り倒していました。木を倒し光が差し込む瞬間は格別です。



津野町滞在の最後に特別養護老人ホーム「葉山荘」に慰問に訪れました。社員の皆様が「かくし芸」を披露し、交流の輪を広げました。社員の皆さんの芸達者ぶりには感服いたしました。



津野町役場をはじめ関係者の皆様の心のこもった「おもてなし」が福島ミドリ安全の皆さんにきっと伝わったことでしょう。